富山市洪水ハザードマップ

地区詳細図⑰
（水橋中部、水橋西部、水橋東部、三郷、上条）

❶はじめに読んでください。

1. 洪水からの避難は、❷避難情報等で段階的に呼びかけます。
2. このうち、警戒レベル3、4の避難情報は、降雨予測などの情報により、基本想定（左図）と最大想定（右図）のどちらかの想定を対象として、市が発令します。
3. まずは、❸避難行動確認フローで、それぞれの想定での、あなたのとるべき避難行動を確認しましょう。
4. 次に、避難経路を確認して、校区内外を問わず、安全に避難することが可能な複数の避難場所を想定しておきましょう。
5. ⑥情報の入手方法を確認し、日ごろから操作に慣れるなど危険が迫った際に備えましょう。

地区割り

内に影響が及ぶ対象河川

基本想定	常願寺川、上市川、白岩川、栃津川
最大想定	常願寺川、上市川、白岩川、大岩川、栃津川

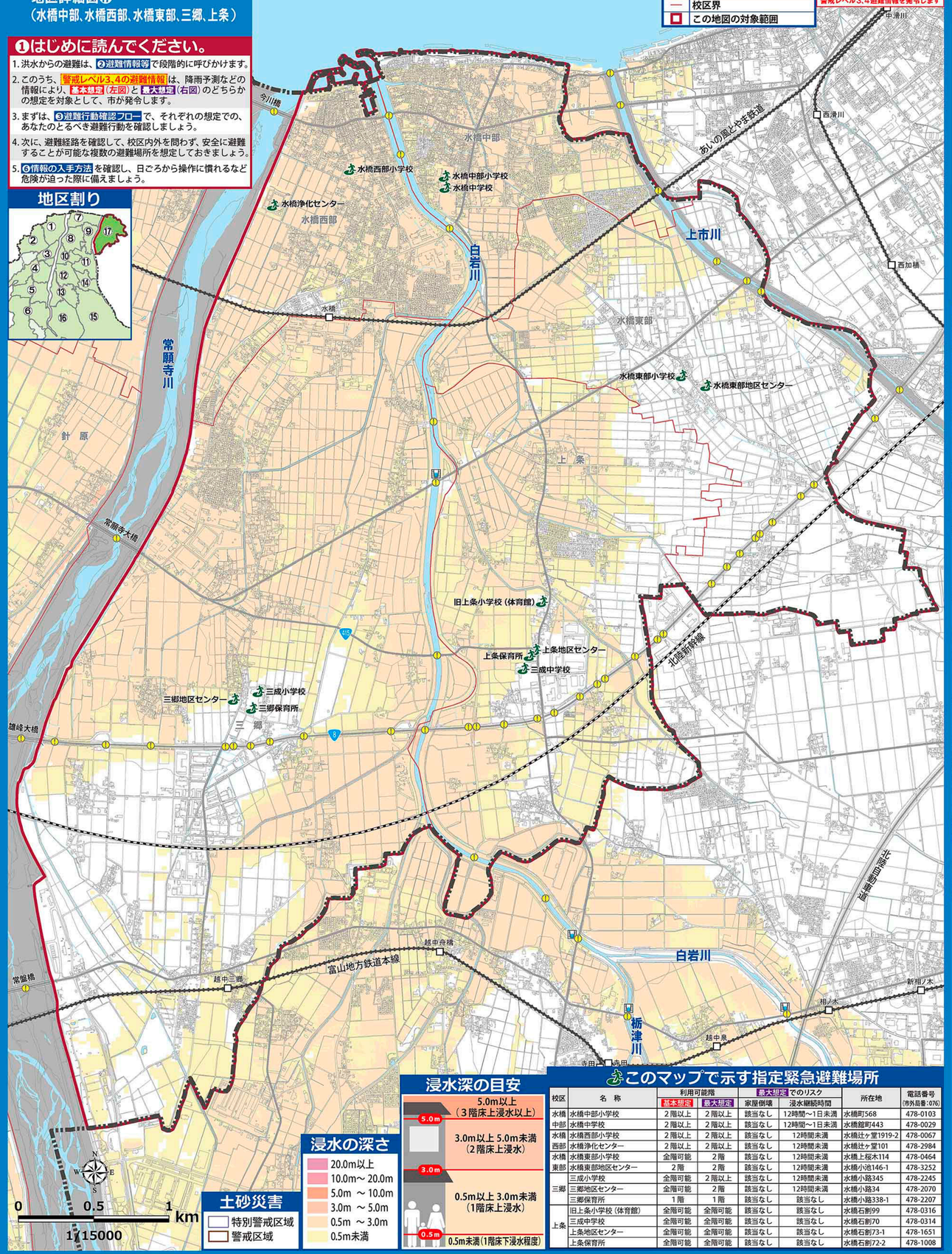
凡　例

表記	名　称
	指定緊急避難場所
	橋または地下道（歩行注意）
	水位観測所
	校区界
	この地図の対象範囲

基本想定

概ね30～150年に一度程度の降雨量による浸水の想定

市は、基本的にこの想定を対象として、警戒レベル3、4避難情報を発令します



このマップで示す指定緊急避難場所

校区	名　称	利用可能階 基本想定	利用可能階 最大想定	最大想定でのリスク 家屋倒壊	最大想定でのリスク 浸水継続時間	所在地	電話番号（市外局番：076）
水橋	水橋中部小学校	2階以上	2階以上	該当なし	12時間～1日未満	水橋町568	478-0103
中部	水橋中学校	2階以上	2階以上	該当なし	12時間～1日未満	水橋館町443	478-0029
水橋	水橋西部小学校	2階以上	2階以上	該当なし	12時間未満	水橋辻ヶ堂1919-2	478-0067
西部	水橋浄化センター	2階以上	2階以上	該当なし	12時間未満	水橋辻ヶ堂101	478-2984
水橋	水橋東部小学校	全階可能	2階	該当なし	12時間未満	水橋上桜木114	478-0464
東部	水橋東部地区センター	2階	2階	該当なし	12時間未満	水橋小池146-1	478-3252
三郷	三成小学校	全階可能	2階以上	該当なし	12時間未満	水橋小路345	478-2245
	三郷地区センター	全階可能	2階	該当なし	12時間未満	水橋小路34	478-2070
	三郷保育所	1階	1階	該当なし	該当なし	水橋小路338-1	478-2207
上条	旧上条小学校（体育館）	全階可能	全階可能	該当なし	該当なし	水橋石剛99	478-0316
	三成中学校	全階可能	全階可能	該当なし	該当なし	水橋石剛70	478-0314
	上条地区センター	全階可能	全階可能	該当なし	該当なし	水橋石剛73-1	478-1651
	上条保育所	全階可能	全階可能	該当なし	該当なし	水橋石剛72-2	478-1008

浸水深の目安

浸水の深さ

- 20.0m以上
- 10.0m～ 20.0m
- 5.0m ～ 10.0m
- 3.0m ～ 5.0m
- 0.5m ～ 3.0m
- 0.5m未満

土砂災害

- 特別警戒区域
- 警戒区域

0　0.5　1 km
1/15000

最大想定

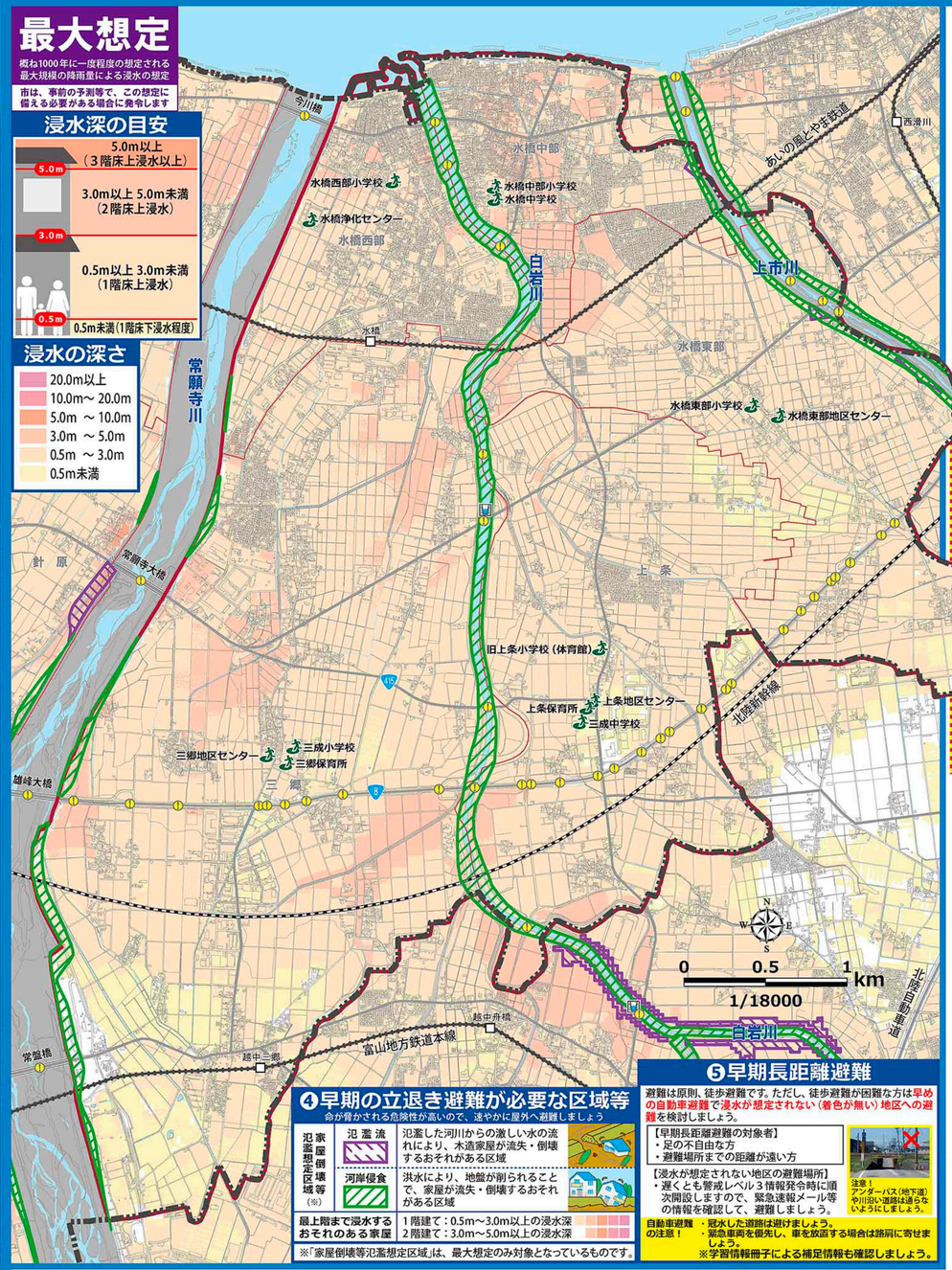
概ね1000年に一度程度の想定される最大規模の降雨量による浸水の想定

市は、事前の予測等で、この想定に備える必要がある場合に発令します

浸水深の目安

浸水の深さ

- 20.0m以上
- 10.0m～ 20.0m
- 5.0m ～ 10.0m
- 3.0m ～ 5.0m
- 0.5m ～ 3.0m
- 0.5m未満



❹早期の立退き避難が必要な区域等

命が脅かされる危険性が高いので、速やかに屋外へ避難しましょう

家屋倒壊等氾濫想定区域（※）	氾濫流	氾濫した河川からの激しい水の流れにより、木造家屋が流失・倒壊するおそれがある区域
	河岸侵食	洪水により、地盤が削られることで、家屋が流失・倒壊するおそれがある区域
最上階まで浸水するおそれのある家屋		1階建て：0.5m～3.0m以上の浸水深 2階建て：3.0m～5.0m以上の浸水深

※「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、最大想定のみ対象となっているものです。

❺早期長距離避難

避難は原則、徒歩避難です。ただし、徒歩避難が困難な方は**早めの自動車避難**で**浸水が想定されない（着色が無い）地区への避難**を検討しましょう。

【早期長距離避難の対象者】
- 足の不自由な方
- 避難場所までの距離が遠い方

【浸水が想定されない地区の避難場所】
・遅くとも警戒レベル３情報発令時に順次開設しますので、緊急速報メール等の情報を確認して、避難しましょう。

注意！ アンダーパス（地下道）や川沿い道路は通らないようにしましょう。

自動車避難の注意！
・冠水した道路は避けましょう。
・緊急車両を優先し、車を放置する場合は路肩に寄せましょう。
※学習情報冊子による補足情報も確認しましょう。

❷避難情報等（５段階の警戒レベルと避難行動）

警戒レベル1　【気象庁が発表】 早期注意情報

災害への心構えを高めましょう。
（いざという時に備えて、情報の収集に努めましょう。）⑥情報の入手方法 確認

警戒レベル2　【気象庁が発表】 大雨注意報 洪水注意報等

避難行動を確認しましょう。
（避難先、避難経路は決まっていますか。）
❸避難行動確認フロー 確認

警戒レベル3　基本想定と最大想定のどちらかを対象とし、【富山市が発令】 高齢者等避難

危険な場所から※1
避難に時間を要する人※2は、避難を開始。
その他の人は、避難の準備をしましょう。

警戒レベル4　基本想定と最大想定のどちらかを対象とし、【富山市が発令】 避難指示

避難を開始してください。
この時点で、危険な場所から※1 全員避難です。

～～<警戒レベル4までに必ず避難！>～～

警戒レベル5　【富山市が発令】 緊急安全確保（可能な範囲で発令）

災害発生または発生直前です。
命の危険が迫っているので、直ちに身の安全を確保してください。

※1 安全な場所にいる人は、指定緊急避難場所などへの立退き避難を行う必要はありません。
安全な場所とは、下記の3つ全てに該当するものです。
1.氾濫流または河岸侵食に該当しない。
2.浸水の深さより自宅や施設などの居室が高い。
3.水がひくまでの時間（浸水継続時間）を我慢でき、水や食料などの備えが十分である。
浸水継続時間はこちらから確認できます。→

※2 ご高齢の方、障害のある方など

災害用伝言ダイヤル「171」

録音 伝言の録音方法
171にダイヤル
「1」をダイヤル
電話番号（市外局番から）
伝言が録音される

再生 伝言の再生方法
171にダイヤル
「2」をダイヤル
電話番号（市外局番から）
伝言が再生される

⑥情報の入手方法

避難の判断には情報が必要です。どのような情報がどのように得られるかを知って、とどく情報だけではなく、自ら情報をあつめることが大切です。

とどく情報

避難指示などの警戒レベル３、４、５情報
神通川・常願寺川の河川氾濫のおそれの情報など

- 緊急速報メール：市内全域で自動的に配信されます。
- 防災行政無線／広報車：無線装置の設置場所は、「インフォマップとやま」で確認できます。
- 大雨警報や洪水警報、土砂災害警戒情報など：富山県土砂災害警戒情報メール配信サービス（該当情報を即時にメールで受信できます。）事前登録が必要です
- 気象警報など（特別警報含む）：Yahoo!防災速報（アプリ）

あつめる情報

- テレビ・ケーブルテレビ：気象情報 避難情報など dボタンで、最新情報を確認！
- ラジオ 携帯ラジオと予備電池を常備！
  - NHK第1/第2 648kHz/1035kHz
  - KNB AM 738kHz
  - NHK FM 81.5MHz
  - KNB FM 90.2MHz
  - FMとやま 82.7MHz
  - 富山シティエフエム 77.7MHz
- 自宅周辺の降雨状況：屋内から確認して、河川には近づかないようにしましょう。
- 富山防災WEB：避難情報 避難所情報 河川水位情報 雨量情報など
- 気象庁ホームページ：特別警報・警報・注意報 台風情報 各危険度分布など
- 富山市ホームページ：避難準備 被災後の生活支援に関する情報 など
- 富山市防災フェイスブック：@bousai.toyama 緊急避難に関する情報や、被災後の生活支援に関する情報を発信します。
- 富山市の防災情報ツイッター：@bousai_toyama 避難指示等、富山市の緊急防災情報を発信します。

発行年月：2020.6（改訂：2022.8）

背景地図：平成30年度富山市地形図1/2500／測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1JH5942　問合せ先：富山市建設部河川整備課 076-443-2221

❸避難行動確認フロー

あなたの避難行動をチェック！☑

とるべき避難行動について確認し、緊急時のすみやかな避難につなげましょう。

（1）どちらの想定を対象とした避難情報で避難すればよいか？

ここからスタート
- 基本想定（左図）で自宅などに着色※1がある
  - チェック☑ はい → 基本想定でも着色があるため、基本想定と最大想定のどちらを対象とした避難情報が発令されても避難しましょう。
  - いいえ → 最大想定（右図）で自宅などに着色がある
    - チェック☑ はい → 最大想定を対象とした避難情報が発令された場合は避難しましょう。
      - 最大想定を対象とした避難情報が発令された場合も安心せず情報収集に努めましょう。
    - いいえ

※1 洪水浸水想定区域
※2 倒壊等のおそれが低い頑強な高層ビルに関しては、ただちに立退き避難が必要との判断にならない場合もあります。

（2）どのような行動をとればよいか？

- チェック☑ ❹早期の立退き避難が必要な区域等※2 に該当する（・氾濫流 ・河岸侵食 ・最上階まで浸水するおそれのある家屋）→ いずれも命の危険
  - はい → 迷わず、指定緊急避難場所など安全な場所に避難（基本想定を対象とした避難情報で避難される場合もこの避難行動をとってください。）
  - いいえ → 屋外への避難がかえって危険を及ぼすおそれがある場合
    - 指定緊急避難場所など安全な場所に避難
    - 浸水の影響のない自宅の上階に避難
    - 外出を控え情報収集に努めましょう

徒歩避難が困難な方などは、❺早期長距離避難を確認しましょう。